

第1次南砺市公共施設再編計画の実績について

平成23年3月に策定した南砺市公共施設再編計画(平成23年度～27年度)の実績は次の通りとなりました。

【実績の概要】

◎ 実行済み又は実行が概ね決定した施設

- ・文化センター、児童館等の指定管理者制度の導入や、コミュニティ施設や公園等の地元管理への移行等、する民間手法が33件と実績をあげた。
- ・施設の売却・譲渡や解体を目指す「統廃合」は、コミュニティ施設の地区自治会への譲渡が進んだものの、民間事業者への譲渡は福光林業総合センター、病院官舎等の4件にとどまった。

□ 交渉中・協議中の施設

△ 課題が多く実行が困難な施設

- ・機能強化(改造)については、体育施設や宿泊施設等の改修に関する予算化や高齢者福祉施設等の借地解消に向けた譲渡価格等に課題があった。また、統廃合の売却・譲渡については、コミュニティ施設の解体費用、指定管理施設等の今後の施設修繕費用等の将来負担を懸念されている例が多く、交渉が進まなかった。

× 未着手の施設

- ・統廃合のうち、売却・譲渡の施設では、ア・ミュウ広場や上平電源館等が交渉先の選定に苦慮したこと、借地返納の施設では、上梨や下梨の公衆便所において代替え施設の方向性が出せなかったこと等により未着手となった。

【総括と今後に向けて】

第1次計画は、全体として56.6%の計画実行実績であった。これは施設の改修や指定管理者制度の導入、利用目的の変更等によるものが多くを占め、公共施設の縮減という点では十分な成果が得られなかった。このようなことから、第2次計画では、将来の財政シミュレーションからみて、施設面積の大幅な縮減が急務であり、今まで以上に関係各課が連携を図り、確実な計画の実行を推進したい。

(H28.3.31現在)

	機能強化 (改造・耐震)	民間手法 (指定管理)	利用環境 (目的変更)	統廃合		計 (A)	割合	H27.3.31時点 の進捗状況 計 (B)	H27.3.31との 比較増減 (A) - (B)	
				統合・売却・ 譲渡	返納・解体・ 廃止					
再編等の方向性の数 (A)	18	37	12	35	27	129	-	129	-	
再編等の 方向性 進捗 状況	◎ 実行済み又は 実行が概ね決定 (B)	9	33	7	14	10	73	56.6%	69	4
	○ 計画通りに実行予定 ・整備計画が決定 (C)	0	0	0	0	0	0	0.0%	4	△ 4
	□ 交渉中・協議中	9	3	1	16	6	35	27.1%	35	0
	△ 課題が多く実行が困 難	0	1	3	1	7	12	9.3%	12	0
	× 未着手	0	0	1	4	4	9	7.0%	9	0

1. 庁舎・行政センター [検討対象:34 施設 8 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
3	上平	上平行政センター	上平GC	上平行政センター	利用環境(目的変更):下島職員宿舎は公営住宅に機能変更 現状維持:その他施設	直営	目的変更済み	
				車庫(2)				
				下島職員宿舎				
				《進捗状況》	◎H24			
4	利賀	利賀行政センター	利賀GC	利賀行政センター(2)	現状維持:行政センター 統廃合(解体):倉庫	直営	H25庁舎耐震工事、車庫新設工事を実施	H25庁舎耐震工事、車庫新設工事を実施
				倉庫(旧役場)			H26.11月取り壊し済み	
				《進捗状況》			◎H26	

4. コミュニティ施設 [検討対象:34 施設 25 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	北野軽スポーツセンター	農林課 農産振興係	北野軽スポーツセンター	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	H24~交渉中 H25.4地縁団体申請承認(臨時総会) H26.1総会に行革・施設再編課が参加。譲渡の経緯について説明を実施。 補助事業耐用年数はクリアしている(H26.3.25) 避難所指定されており、施設改修などの諸条件について交渉中 H26.7.16補助事業施設の財産処分の協議を県と行った	譲渡の条件として、屋根・壁・体育館床の修繕要望があるが、新年度予算では予算付けが無かった。地区が譲渡を受け入れない場合は取り壊しか指定管理の延長となる。 農林課としては、譲渡出来ない場合は修繕なしで指定管理の延長をしたい。 S56. 3建築、耐用年数30年、33年経過
				《進捗状況》	□			
2	城端	養谷生活改善センター	農林課 農産振興係	養谷生活改善センター	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
3	城端	大鋸屋会館	農林課 農産振興係	研修施設「大鋸屋会館」	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
4	城端	野口会館	農林課 農産振興係	野口会館	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
5	城端	野田農村婦人の家	農林課 農産振興係	野田農村婦人の家(2)	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
6	城端	長楽寺集会所	農林課 農産振興係	長楽寺集会所	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
7	城端	吉松集会所	農林課 林政係	吉松集会所	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
8	城端	上原林業者会館	農林課 林政係	上原林業者会館	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H25.4.1譲渡契約締結	
				《進捗状況》	◎H24			
12	平	平公民館東中江分館	商工課 振興係	平公民館東中江分館(体育館)	民間手法:指定管理者制度の導入	-	H25.4.1~2年間「五箇山和紙の里」に指定管理開始	H25.4.1~2年間「五箇山和紙の里」に指定管理開始 「五箇山和紙の里」がマウンテンスクールと一体的に管理
				《進捗状況》	◎H25			
14	利賀	岩淵コミュニティセンター	南砺で暮らしません課	岩淵コミュニティセンター	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	※公共施設再編計画策定前に、集落への譲渡についての意向調査を実施。譲渡の受け入れは不可との回答あり 戸数・人口の減少が見込まれることから譲渡は難しい	
				《進捗状況》	△			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
16	利賀	利賀埋蔵文化財等展示保存学習施設	文化・世界遺産課 文化財係	利賀埋蔵文化財等展示保存学習施設	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	※公共施設再編計画策定に基づき、集落への譲渡についての意向調査を実施。譲渡②での受け入れ回答あり、平成30年4月予定 ※今年度、集落では屋根の塗装修繕を行う。 ※平成28年3月の集落での総会で、確認済。 集落では、今後の手続きやランニングコスト(固定資産税や建物保険料)についての説明をしてほしいとのこと。	該当地区は編成戸数が少なく将来も戸数の減少が見込まれる。また、当該施設規模は他地域より大きいと、譲渡後の維持管理費心配される。 (参考)利賀上村地区戸数=25戸、人口総数=72名 ※H25.12末現在 *集落からは、現在利用している建物の1階部分を保育園の資材置き場になっているのを解決してほしい。
				《進捗状況》	□			
17	利賀	阿別当伝統文化伝承館	農林課 林政係	阿別当伝統文化伝承館	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	指定管理期間1年間 譲渡についての地元管理組合と協議を行いたい。	地元管理組合と協議を行いたい。
				《進捗状況》	×			
18	利賀	利賀総合センター	利賀GC	利賀総合センター(4)	統廃合(解体):現在の機能を他施設へ移管	直営	現在当該施設を利用しているJA利賀支店、野原美容院の代替施設等について協議を進め、合意に至ったため、平成27年4月に利賀行政センター改修検討調査業務委託を発注して、両者の意見も取り入れながら改修計画を進めている。今年度、利賀行政センターを改修予定。	特産加工組合については、運営方針も含めて機器の移設先について今年度中に結論を出したい。
				《進捗状況》	□			
19	福野	旅川会館	福祉課 障害福祉係	旅川会館(2)	利用環境(目的変更):H23.4.1~障がい者福祉施設へ目的変更予定	直営	目的変更済→障がい者施設に変更	
				《進捗状況》	◎H23			
20	福野	近思会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	近思会館	利用環境(目的変更):社会教育施設(公民館)へ機能変更	直営	目的変更済→地区公民館	
				《進捗状況》	◎H23			
21	福野	東部会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福野東部多目的研修センター「東部会館」	利用環境(目的変更):社会教育施設(公民館)へ機能変更	直営	目的変更済→地区公民館	
				《進捗状況》	◎H23			
22	福野	玉成会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福野南部多目的研修センター「玉成会館」	利用環境(目的変更):社会教育施設(公民館)へ機能変更	直営	目的変更済→地区公民館	
				《進捗状況》	◎H23			
23	福野	安居地区会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福野安居多目的研修センター「安居地区会館」	利用環境(目的変更):社会教育施設(公民館)へ機能変更	直営	目的変更済→地区公民館	
				《進捗状況》	◎H23			
24	福野	福野産業文化会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福野産業文化会館(2)	統廃合(売却)	H27.4.1~ H30.3.31	H25.07.05 自治振興会長、地元議員と施設売却・無償譲渡について協議。売却・無償譲渡については地元では受けられない。現状のままでお願いしたい。 ・「福野地区工場用地活用プロジェクト」において地域コミュニティー施設として産業文化会館代替施設の建設と福野中部公民館の建設を合わせて協議中 ・福野中部地区二日町地内の跡地に福野中部公民館建築の要望書が提出されている。 ・産業文化会館の取り壊し等を含めた協議を行っているため、方針が決まり次第、産業文化会館の解体などを実施する。	福野中部地区には旧役場や産文会館、福野体育館があり、地区公民館が建設されなかったため、代替施設としてこの施設が必要である。築38年経過しているため大臣許可により取り壊しは可能である。(S52年建築、商工課確認済み)。福野産業文化会館内に事務所として使用している団体が2つ(老人クラブ・砺波ライオンズクラブ)ある。売却の場合は耐震補強が必要。築38年と施設が老朽化しており耐震補強、大規模改修は困難なため福野地域内にある施設(ヘリオス等)を有効活用できないか。代替の公民館建設も含めて地元との協議が必要。 ・中部公民館の代替施設の協議が必要
				《進捗状況》	□			
25	福光	鳥越農作業準備休憩施設	農林課 農産振興係	鳥越農作業準備休憩施設 共同利用農機具格納庫	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	-	H24~交渉中 地元役員会で譲渡は基本的に承諾 国・県と協議中 H26.7.16補助事業施設の財産処分の協議を県と行った H26年度に国・県の財産処分の許可を受けた 現在譲渡手続中。	地元自治会、H25.12総会で地縁団体申請承認予定 国県に譲渡に伴う補助金協議の実施 指定管理を1年間延長(H27.3.31) H11.4建築、耐用年数24年、15年経過
				《進捗状況》	◎H27			

5. 小学校 [検討対象:1施設1施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	利賀	(旧)利賀小学校 下原分校	教育総務課 学務係	(旧)利賀小学校 下原分校	統廃合(解体):H23.3に廃止。条件が整い次第解体	直営	投票所として利用 (利賀口山投票区)	投票所の統廃合
				《進捗状況》	△			

10. 文化センター [検討対象:14施設7施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	城端勤労青少年ホーム	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	城端勤労青少年ホーム	民間手法:指定管理者制度の導入 (H23.4.1~導入予定)	H26.4.1~ H29.3.31	平成23年度より城端地域自治振興会に指定管理開始	
				《進捗状況》	◎H23			
2	城端	城端伝統芸能会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	城端伝統芸能会館	民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	平成27年度より、(一社)じょうはな座伝統芸能・文化を護る会に指定管理開始	
				《進捗状況》	◎H27			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
4	上平	五箇山山村開発センター	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	五箇山山村開発センター	機能強化(改造等):耐震補強、又は代替施設の確保	直営	旧上平小学校体育館を代替施設に改修し、完了後解体する方向で地元説明済み H27 実施設計 H28 工事予定	
				《進捗状況》	□			
5	井波	井波総合文化センター	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	井波総合文化センター (3)	民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	H27年度より、オカベ・ホクタテ共同体に指定管理開始	
				井波農村環境改善センター				
6	福野	福野文化創造センター	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福野文化創造センター(ヘリオス)	機能強化(改造等):設備の更新 民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	H27年度より、文化創造南砺合同会社に指定管理開始	収蔵品の保管場所が不足しているため、対応策について所管課と協議が必要。
				《進捗状況》	◎H27			
7	福光	福光福祉会館	生涯学習スポーツ課 生涯学習係	福光福祉会館 (2)	機能強化(改造等):福光福祉会館改装 統廃合(解体):青少年センター、図書館の解体 民間手法:指定管理者制度の導入	直営	H24年度より福光福祉会館周辺施設再編検討委員会において、施設の今後について協議されている。 平成26年2月、委員会より提言書が市長に提出された。9月補正で「福光福祉会館周辺施設再編整備」に関する支援業務委託を計上し、市民とのワークショップ、プロジェクトチームによる意見調整を行っている。 ・福光福祉会館周辺施設再編整備基礎調査業務委託(H26) ・福光福祉会館周辺施設再編整備方向性検討業務委託(H27) ・福光地域対象アンケートを実施し地元説明を行う(H28.3) ・地元へ検討や意見を取りまとめるよう依頼している。(H28.3)	取り壊して、新築となれば多額の予算が必要となる。 ホールの大きさ、駐車台数等提言の内容をどれだけ取り込めるか説明したが地元の理解が得られていない。
				松村記念会館 福光青少年センター (2)				

11. 体育施設 [検討対象:54 施設 15 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	城端地域体育施設	生涯学習スポーツ課 スポーツ係	城端西部体育館	統廃合(解体):城端テニスコート解体 機能強化(改造等):城端東部体育館の耐震補強 現状維持:その他施設	H27.4.1~ H30.3.31	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針 対角線	課題・問題点 対角線
				城端ゲートボール場				
				城南スタジアム (2)				
				城南テニスコート				
				城南ターゲットバードゴルフ場				
				城南野外ステージ				
				城南屋内グラウンド				
				城端東部体育館				
城端テニスコート	H25.7/8行政センター長と地元協議の下打合せを行う。 H25.7/18 自治振興会長5名に城端テニスコートの解体について協議①解体は承諾②駐車場として整備し、イベント等で利用する③管理棟は残す。 ・駐車場として城端テニスコート整備工事完了							
《進捗状況》	◎H26城端テニスコート							
3	城端	桜ヶ池クライミングセンター	生涯学習スポーツ課 スポーツ係	桜ヶ池クライミングセンター	現状維持 計画変更:指定管理者制度	直営	施設は平成11年度建築であるので耐震補強は必要ない。 H27年度より、NPO法人クラブJOYに指定管理開始	
				《進捗状況》	◎H27			
8	井波	井波地域体育施設	生涯学習スポーツ課 スポーツ係	井波社会体育館	機能強化(改造等):井波社会体育館の耐震補強	H27.4.1~ H30.3.31	総合計画に耐震補強・大規模改修を過疎債にて事業実施予定(H26.28 2カ年) ・耐震補強・大規模改修の実施設業務委託を発注済み。(H26) ・H28年度、改修予定。	
				東洋紡屋外球技場 (2) 野球場管理室、便所	《進捗状況》			
10	井口	井口ゲートボール場	生涯学習スポーツ課 スポーツ係	南砺市井口ゲートボール場	機能強化(改造等):屋内施設への改造	直営	H26年4月 井口屋内グラウンド運用開始 井口屋内グラウンド 井口ゲートボール場	現在は直営で管理を行っているが指定管理への移行も検討していく。
				《進捗状況》	◎H25			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
11	福野	福野地域体育施設	生涯学習スポーツ課スポーツ係 エコビレッジ推進課(福野マリンハウス)	南砺市福野体育館	機能強化(改造等):福野テニスコートの用地取得、旅川体育館の耐震補強 現状維持:その他施設	H27.4.1~H30.3.31	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針 ・耐震補強は財政協議を行い条件が整い次第実施 H22年度に契約者が死亡。現在土地は未相続 今年度の借地料請求書類作成時に面談を行い意向を確認 H26.1.20に土地所有者の親戚と打ち合わせ。今後相続関係等調査し、関係者と協議を行う。	課題・問題点 財政課と協議 相続が完了次第用地交渉を行う。 H26.2.18 交渉したが借地でお願いしたいとの返答
				福野B&G海洋センター				
				福野北部体育館				
				福野東部体育館				
				高瀬ふれあい体育館				
				福野南部コミュニティセンター				
				アクティブ東石黒				
				コミュニティ菅の山				
				旅川グラウンド(7)(公衆便所)				
				福野マリンハウス				
旅川体育館								
福野テニスコートクラブハウス								
《進捗状況》	□							
12	福光	福光地域体育施設	生涯学習スポーツ課スポーツ係	南砺市福光体育館	機能強化(改造等):福光体育館、福光西部体育館、福光東部体育館の耐震補強	H27.4.1~H30.3.31	・耐震補強は財政協議を行い条件が整い次第実施	財政課と協議
				福光西部体育館			・耐震補強は財政協議を行い条件が整い次第実施	財政課と協議
				福光東部体育館			・耐震補強は財政協議を行い条件が整い次第実施	財政課と協議
				《進捗状況》			□	
13	福光	福光里山体育館等	生涯学習スポーツ課スポーツ係	福光里山体育館	統廃合(解体):福光里山野営場の廃止 現状維持:里山体育館・里山テニスコート	H27.4.1~H30.3.31	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針 H25.7.5指定管理者と協議 H25.9.2 自治振興会、指定管理者、地元議員等と協議 H25.12.25 自治振興会、指定管理者、地元議員等と協議	課題・問題点 農林課の施設が含まれているので農林課も含めて協議が必要 ・施設の有効活用策が提示されており、住民主体の取り組みが期待できることから、次回指定管理期間における、利用人数を見て判断する。 ・現指定管理者には上記について説明しており、施設利用人数拡大を期待している
				福光里山テニスコート				
				福光里山野営場等(2) 里山野外緑地広場公衆便所				
				《進捗状況》				

12. 文化施設 [検討対象:60 施設 23 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
2	城端	城端曳山会館	文化・世界遺産課文化振興係	城端曳山会館	機能強化(改造等):曳山会館の耐震補強 現状維持:蔵回廊	直営	H24.12耐震診断。H25耐震補強実施設計業務委託(入札済)。 H26.曳山会館吊天井・空調設備調査⇒H27吊天井・空調設備・耐震化工事実施 H27城端曳山会館耐震補強・空調設備等改修工事	嘱託(館長・職員)の公募→曳山保存会への事務管理委託(指定管理)
				城端曳山会館・蔵回廊				
				《進捗状況》				
7	上平	菅沼集落維持管理施設	世界遺産・文化財係	菅沼公衆電話ボックス	民間手法:格納庫については、別の指定管理施設と併せて維持 現状維持:電話ボックス、防災ポンプ	H28.4.1~H31.3.31	菅沼集落で管理継続 H28年度より、指定管理者制度を導入。	・譲渡に伴う税負担への措置 ・譲渡後に大規模な修繕等が生じた場合の負担軽減策 ※相倉集落の管理機械格納庫についても同様の対応を行う 建築制限の状況を見て、個人負担の範囲を決めるものとする。
				菅沼防災ポンプ場				
				菅沼集落管理機械等格納庫				
《進捗状況》	◎H28							

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
12	井波	埋蔵文化財センター(旧井波歴史民俗資料館)	文化・世界遺産課 文化財係	埋蔵文化財センター(旧井波歴史民俗資料館)	機能強化(改造等):耐震補強・増築	直営	歴史民俗資料館→埋蔵文化財センターに用途変更。条例施行規則の設置。 耐震改修工事の予算化(国補助の申請)。 H25耐震改修工事(躯体部分)。翌年度改修工事の設計。 H26収蔵・防災及び展示設備整備工事実施。	国史跡・高瀬遺跡の公園を活かした資料館の活用ヘシフト。こども連れワークショップ(火起こし、組ひも、石器・和同開珎づくり)などの開催場所として利用し、将来的には文化財保護啓蒙施設として位置づけている。
				《進捗状況》	◎H26			
14	井波	井波物産展示館	商工課 振興係	物産展示館	利用環境(目的変更):物産展示機能を廃止し、文化財として管理	H27.4.1~ H30.3.31	H24年度屋根瓦等修繕 商工課振興係で継続管理 (指定管理者南砺市観光協会)	文化・世界遺産課との協議では、登録文化財の指定では、文化財として管理はしていない。 旧井波駅舎として、井波地域住民に親しまれており、施設の廃止・解体には地元の理解が得られない。 現在、活用方法を検討中、国の登録文化財。
				《進捗状況》	△			
18	福野	福野埋蔵文化財保管庫	世界遺産・文化財係	埋蔵文化財保管庫(福野)	機能強化(拠点化):保管機能の強化	—	H21年度以降、民俗文化財保管の拠点として、市内に分散保管していた資料を当施設1階に集約して保管している。	軽量鉄骨プレハブでH3年築(22年経過)のため、老朽化が心配される。 ※井波地域の旧保育園2か所を文化財保管施設として使用できるようになったので、今後の拠点はそちらに移る。収蔵場所が十分確保できれば解体もあり。
				《進捗状況》	□			
20	福光	福光美術館	福光美術館	福光美術館	機能強化		24年度美術館増築基本設計 25年度実施計画 26年度増築 27年度改修	施設管理、受付・監視業務の指定管理者制度の導入は可能。 世界にも通用する二大作家(棟方志功、石崎光瑤)の作品を数多く収集する美術館は稀である。 後世に伝えるべく不断の地道な調査研究や、企画展の立案は指定管理にはなじまない。
				《進捗状況》	◎H26			
21	福光	棟方志功記念館	福光美術館	棟方志功記念館「愛染苑」 青花堂 鯉雨画斎 棟方志功記念館資料庫	統廃合(解体):棟方志功記念館資料庫 現状維持:その他の施設	直営	歴史と文化の薫るまちづくり事業(県補助事業)により、現資料庫を取り壊し、跡地に棟方志功資料館(木造平屋建て)を新築する。事業主体:南砺市商工会 担当課:商工課 ・26年度 実施設計 ・27年度 新築工事	棟方志功記念館「愛染苑」との一体的な管理運営
				《進捗状況》	◎H27			

14. 児童館 [検討対象:6施設 5施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	城端児童館	こども課 子育て支援係	城端児童館	機能強化(改造等):耐震補強、大規模改造 民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・H25. 6月児童館臨時職員の代表者に指定管理者制度導入について説明。 ・H25. 7月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H25.10月、12月、H26.1月、4月、5月に児童館職員、放課後児童クラブ指導員の代表者に指定管理について説明。 ・H26. 1月に氷見市児童館、H26. 2月に富山市五福児童館に指定管理者制度について視察。 ・H26. 1月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 3月から児童館利用者や関係者に指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 4月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 6月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について概ね了承を得る。 ・H26. 7月に南砺市児童館条例(案)についてパブコメを実施し、9月議会上程 ・H26. 9月22日公募開始 ・H26.12月 議決により学校法人福光キリスト教学園を指定管理者として指定 ・H27.4.1 指定管理開始(3年間) 	
				《進捗状況》	◎H27			
2	利賀	利賀児童館	財政課 管財係	利賀児童館	統廃合(解体)	—	<ul style="list-style-type: none"> ・H13. 4月から休館状態 ・H13. 9月からピアノ教室として貸す ・H23~ピアノ教室移転を含めて利賀行政センターと交渉 ・H25. 4月ピアノ教室に1年間の使用許可 ・H25. 6月利賀行政センター長からは地元への譲渡は無い(前任者からの引継)との返事をもらう ・H25. 8月ピアノ講師と教室移転について打合せ ・H25. 10月ピアノ教室移転(スターフォレスト利賀) ・H26. 2月26日付で県に利賀児童館廃止届を提出 ・H26. 3月議会上程に利賀児童館を廃止する条例案上程 ・H26. 4月1日普通財産に用途変更、財政課へ所管替え ・H27年度、こども課より地元は解体を了承していると聞いているので、施設の解体予算を計上する前に地元との最終確認をし、解体を行う。 	
				《進捗状況》	◎H26			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
3	井波	親水公園	こども課 子育て支援係	親水児童公園管理事務所	民間手法：指定管理者制度の導入 (保育園再編の動向によっては用途変更)	直営	<ul style="list-style-type: none"> ・H25. 4月に主にプールを利用していた井波第一保育園が統合した。 ・H28. 3月にプール施設を無期限の休止とした(費用対効果、代替施設有、他地域との公平性により検討)。児童公園の遊具は、使用可能なものは保険を継続し、老朽化し危険なものは使用不可としてシート等で覆うなどして対応予定。 ・今後、周辺の施設とも足並みを揃えながら民間への払い下げを検討していく。払い下げが決まれば更地とする方針。 	
				《進捗状況》	△			
4	福野	福野児童センターアルカス	こども課 子育て支援係	福野児童センター「アルカス」(2)	民間手法：指定管理者制度の導入	H27.4.1～ H30.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・H25. 6月児童館臨時職員の代表者に指定管理者制度導入について説明。 ・H25. 7月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H25.10月、12月、H26.1月、4月、5月に児童館職員、放課後児童クラブ指導員の代表者に指定管理について説明。 ・H26. 1月に氷見市児童館、H26. 2月に富山市五福児童館に指定管理者制度について視察。 ・H26. 1月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 3月から児童館利用者や関係者に指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 4月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 6月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について概ね了承を得る。 ・H26. 7月に南砺市児童館条例(案)についてパブコメを実施し、9月議会上程 ・H26. 9月22日公募開始 ・H26.12月 議決により学校法人福光キリスト教学園を指定管理者として指定 ・H27.4.1 指定管理開始(3年間) 	
				《進捗状況》	◎H27			
5	福光	福光児童館「きつざらんど」	こども課 子育て支援係	福光児童館「きつざらんど」	民間手法：指定管理者制度の導入	H27.4.1～ H30.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・H25. 5月にきつざらんど内で子育て支援センターを開業している福光青葉幼稚園に指定管理の打診をしたら、受けても良いとの返事をもらう。 ・H25. 6月児童館臨時職員の代表者に指定管理者制度導入について説明。 ・H25. 7月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H25.10月、12月、H26.1月、4月、5月に児童館職員、放課後児童クラブ指導員の代表者に指定管理について説明。 ・H26. 1月に氷見市児童館、H26. 2月に富山市五福児童館に指定管理者制度について視察。 ・H26. 1月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 3月から児童館利用者や関係者に指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 4月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について説明。 ・H26. 6月に南砺市児童館運営委員会を開催、指定管理者制度導入について概ね了承を得る。 ・H26. 7月に南砺市児童館条例(案)についてパブコメを実施し、9月議会上程 ・H26. 9月22日公募開始 ・H26.12月 議決により学校法人福光キリスト教学園を指定管理者として指定 ・H27.4.1 指定管理開始(3年間) 	
				《進捗状況》	◎H27			

15. 高齢者福祉施設等 [検討対象：19 施設 12 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
4	城端	ふれあいほす	地域包括ケア課 長寿介護係	ふれあいほす (2)	利用環境(目的変更)：温室機能を他の用途へ転換	H27.4.1～ H30.3.31	<p>平成21年度より福祉作業所エルハート城端に指定管理委託。 「特に地元要望等がなく、また近隣施設等の貸室の利用が伸びていない状況において、温室を取り壊し貸施設(貸室)等に用途変更するのは、その必要性や効率性を考慮した場合、その課題は大きいと考えられる。一方、現在の当該施設の冬期間の鉢等の預かりサービスは近隣地域にはないもので、近年利用料も伸びており、高齢者の生きがいにも繋がっている。しかし、最終的には、短期的に譲渡3に向けた方向性で再検討している。</p>	収益的に当該施設は難しいため、指定管理者の営業努力により利用者の増加を図るとともに、温室管理費用を抑える方策を検討する。また、維持管理費用を利用者負担に適正に反映させるため、利用者負担金の見直しを図る。
				《進捗状況》	△			
5	平	平ふれあい健康センター	福祉課 社会福祉係	平ふれあい健康センター (2)	民間手法(指定管理者制度の導入)	H26.4.1～ H29.3.31	H26.4.1～3年間ケービックス株式会社大阪支社に指定管理開始	
				《進捗状況》	◎H26			
8	福野	福野シルバーワークプラザ	地域包括ケア課 長寿介護係	福野シルバーワークプラザ(2)	機能強化(改造等)：用地の取得	H27.4.1～ H30.3.31	<p>南砺市シルバー人材センターに指定管理(0円) H25.11に用地交渉を実施。すべての関係者が今まで通りの賃貸(借地)を希望された。 平成27年度において、借地関係者に用地交渉はせず、施設再編の経緯と方向性を説明。</p>	このまま何度も交渉を続けると条件(金額等)だけが大きくなる可能性がある。 指定管理者のシルバー人材センターは、現在黒字経営に向け、組織をあげた組織機構改革を検討推進している最中であり、譲渡3に向けた話し合いへの余裕はない。
				《進捗状況》	□			
9	福野	福野高齢者共同作業センター	地域包括ケア課 長寿介護係	福野高齢者共同作業センター	機能強化(改造等)：用地の取得	H27.4.1～ H30.3.31	<p>南砺市シルバー人材センターに指定管理(0円) H25.11に用地交渉を実施。すべての関係者が今まで通りの賃貸(借地)を希望された。 平成27年度において、借地関係者に用地交渉はせず、施設再編の経緯と方向性を説明。</p>	このまま何度も交渉を続けると条件(金額等)だけが大きくなる可能性がある。 指定管理者のシルバー人材センターは、現在黒字経営に向け、組織をあげた組織機構改革を検討推進している最中であり、譲渡3に向けた話し合いへの余裕はない。
				《進捗状況》	□			
12	福光	なんと共同作業所	福祉課 障害福祉係	なんと共同作業所	統廃合(解体)：旅川会館へ機能移転	直営	H23年3月まで福祉作業所としての利用。H23年4月から旅川福祉交流館へ作業所機能が移転し、それ以降今日まで利用されていない。 平成28年3月4日本体解体。	
				《進捗状況》	◎H26			

16. 診療所・病院 [検討対象:12 施設 7 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	井口	井口診療所	医療課	井口診療所	利用環境(目的変更):診療所機能はH23.3月に廃止予定、施設は福祉施設へ転換	直営	平成24年4月1日に診療所を廃止し、普通財産に移管した。	
				《進捗状況》	◎H23			
2	井波	市民病院医師住宅	医療課	病院官舎(旧井波総合病院院長住宅)	統廃合(売却)	-	隣接者にH26.9売却処理済	
				《進捗状況》	◎H26			
3	福野	家庭・地域医療センター医師住宅	家庭・地域医療センター	南砺家庭・地域医療センター院長住宅(2)	統廃合(解体)	直営	平成25年度に解体を計画したが、空き家対策としての活用・譲渡を検討することとし、地方創生推進課及び財政課と調整中。 平成27年2月から平成28年3月までは、自立支援住宅として活用した。	調整内容を踏まえ対応
				《進捗状況》	□			
4	城端	中央病院医師住宅1	南砺中央病院	公立南砺中央病院医師住宅1(城端字地子続島969-11)	統廃合(解体)	直営	・H26年4月に入居した医師世帯が今後も継続して使用する見込みであり、当分の間は解体処分はせず、現状維持としての継続利用を考えている。	築42年であるが、鉄筋コンクリート造であり、今後も医師住宅として存続させる。
				《進捗状況》	△			
5	城端	中央病院医師住宅2	南砺中央病院	公立南砺中央病院医師住宅2(城端字荒田町島4067-25)	統廃合(解体)	直営	・当院は常勤医師の確保を図っており、医師が増えた場合には当該住宅の利用も視野に入れてきたことにより、解体処分はしばらく見合わせていた。しかし、現時点ではかなり老朽化が進み、利用するとしてもかなりの改造費を必要とするため、企業償還等の問題点がクリアできれば解体処分を行う方針である。	医師住宅として使用の見込みがないため、普通財産へ移管後、解体(売却)
				《進捗状況》	△			
6	城端	中央病院医師住宅3	南砺中央病院	公立南砺中央病院医師住宅3(城端字荒田町島4124-3)	統廃合(解体)	直営	・H15年8月に入居した医師世帯が今後も継続して使用する見込みであり、H25年度には老朽部分の改修も行っていることから、当分の間は解体処分はせず、現状維持としての継続利用を考えている。	木造で築34年であるが、H25に浴室のユニットバス化、洗面台の新規取り付けを含め便所の改修及び物干し場の整備といった機能を高める改修を実施し、今後も医師住宅として活用する。
				《進捗状況》	△			
7	城端	中央病院医師住宅4	南砺中央病院	公立南砺中央病院医師住宅4(城端字荒田町島4124-4)	統廃合(解体)	直営	・当院は常勤医師の確保を図っており、医師が増えた場合には当該住宅の利用も視野に入れてきたことにより、解体処分はしばらく見合わせていた。しかし、現時点ではかなり老朽化が進み、利用するとしてもかなりの改造費を必要とするため、企業償還等の問題点がクリアできれば解体処分を行う方針である。	医師住宅として使用の見込みがないため、普通財産へ移管後、解体(売却)
				《進捗状況》	△			

17. 保健センター [検討対象:9 施設 8 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
8	福光	福光保健センター	保健センター	福光保健センター	機能強化(拠点化):機能の拡充	直営	保健センター機能拡充について具体的に検討中 次年度からの総合計画ローリングに提案	福光保健センターの機能強化について、地区住民や医師会との調整を行いながら進める。
				《進捗状況》	□			

19. 植物園 [検討対象:11 施設 2 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	井口	井口カイニョと椿の森公園	農林課 林政係	井口カイニョと椿の森公園(4)	民間手法:指定管理者制度の導入 利用環境(目的変更):公民館機能の配慮	直営	NPO法人 なんと元気によりh27.4.1指定管理	
				《進捗状況》	◎H27			
2	福野	園芸植物園	農林課 林政係	園芸植物園(7)	民間手法:指定管理者制度の導入	直営	NPO法人 なんと元気によりh27.4.1指定管理	
				《進捗状況》	◎H27			

20. 農業振興施設 [検討対象:21 施設 10 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	原山牧場	農林課 農産振興係	原山牧場	指定管理者制度の導入	直営	H24年度まで草地管理実施(市) H25牧場再開に向けて試験放牧開始(6頭) H26牧場再開(直営)(8頭) H26.9指定管理者募集、結果申請者なし H28年度から指定管理者制度導入	
				《進捗状況》	◎H28			
2	平	たいら花卉集荷場	農林課 農産振興係	平高齢者生活福祉センター 花卉集荷場	統廃合(解体)	直営	※H25現在、利用者無し 補助金耐用年数終了後に解体予定 H27年度から㈱ジャパン・フラワー・コーポレーションから利用の意思が有り調整中 H26年度に富山県の物件移設補償工事契約を行った H27年度に移設工事が完了	現在花卉集荷施設なし
				《進捗状況》	□			
3	平	平ふれあい温室	農林課 農産振興係	平ふれあい温室	統廃合(譲渡):農業団体へ譲渡	直営	※H25現在、利用者無し 補助金耐用年数終了後に解体予定 H27年度から㈱ジャパン・フラワー・コーポレーションから利用の意思が有り調整したが、その後利用しない旨連絡あり。	平成7年に建築、耐用年数31年、19年経過
				《進捗状況》	□			
4※	上平	※上平堆肥舎	農林課 農産振興係	上平堆肥舎	統廃合(譲渡):農業団体へ譲渡(H28~)	H27.4.1~ H28.3.31	H25~交渉中 起債償還後に譲渡 H25.7.22起債償還後に譲渡する覚書を交換済み 条例廃止手続き中(6月議会)	
				《進捗状況》	◎H28予定			
5	上平	上平林業振興センター	農林課 農産振興係	上平農林業振興センター	統廃合(譲渡):農業団体へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	H24~交渉中 売却及び譲渡の意思はなし	建物が老朽化 固定資産税評価額を算出し、対応を検討して行く方針である S54. 10建設、耐用年数38年(鉄骨鉄筋コンクリート)、34年経過
				《進捗状況》	□			
6※	利賀	※利賀特産品等直売施設(とがとが)	農林課 農産振興係	利賀特産品等直売施設(とがとが)	統廃合(売却):(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	H24~交渉中 売却及び譲渡の意思はなし 指定管理者募集時(9月申請〆切分)に売却・譲渡への提案を含めて募集 募集の結果、現在の指定管理者のみ申請有。売却・譲渡の意思はなし	指定管理継続できない場合は取り壊しを検討する H9. 5建設、耐用年数24年(木造)、17年経過
				《進捗状況》	□			
7	利賀	利賀農業拠点施設	農林課 農産振興係	利賀農業拠点施設 利賀ライスセンター 穀物類乾燥調製施設 利賀農業機械格納庫「みのり倉庫」 利賀農業拠点施設 利賀堆肥センター 利賀農業拠点施設 百瀬川堆肥舎 利賀農業拠点施設 オーナー農園 利賀農業拠点施設 イベント農園 利賀農業拠点施設 ネパール農園 利賀農業拠点施設 武蔵野農園 利賀農業拠点施設 そば等穀物類貯蔵加工施設 利賀農業拠点施設 多目的活動施設	統廃合(譲渡):農業振興施設は農業団体へ譲渡 統廃合(解体):多目的活動施設は解体	H28.4.1~ H29.3.31	譲渡を受けての維持管理は、「公益財団法人」では無理である。 利賀ふるさと財団と統合併の調整中 公募による譲渡先が有ればよいが、施設の老朽化及び事業の発展性を考慮すると譲渡先は見込めない。中山間地(利賀地域)の農地を守るためには、農業公社は不可欠 堆肥舎は2施設あるが、百瀬堆肥舎は利用されてないので取り壊しを検討していく オーナー農園が4箇所あるが、現状の利用状況とそぐわないので見直しの必要がある	指定管理者選考時に応募先と譲渡の交渉を進める。 ・拠点施設 S51. 1建設、耐用年数38年(鉄骨鉄筋コンクリート)、38年経過 ・ライスセンター S51.1建設、耐用年数38年(鉄骨コンクリート)、38年経過 みのり倉庫 S48. 6建設、耐用年数25年(鉄骨鉄筋コンクリート)、41年経過 利賀堆肥センター S57. 9建設、耐用年数38年(鉄骨鉄筋コンクリート)、32年経過 百瀬川堆肥舎 S62. 3建設、耐用年数38年(鉄骨鉄筋コンクリート)、27年経過
				《進捗状況》	□			
8※	利賀	※利賀高齢農業者生きがい農園等管理施設(河童の郷)	農林課 農産振興係	利賀高齢農業者生きがい農園等管理施設「河童の里」	統廃合(売却):(H28~)	休止中	H24~交渉中 売却及び譲渡の意思はなし H28年度から指定管理者制度を再開。今後、譲渡交渉を進める。	
				《進捗状況》	△			
10	福野	福野農産物加工研修展示施設	農林課 農産振興係	福野農産物加工研修展示施設	統廃合(譲渡):土地賃借契約を含めて農業団体へ譲渡	H28.4.1~ H29.3.31	H25~交渉中 H26.7.16補助事業施設の財産処分の協議を県と行った H26年度に地主と土地売買の協議を実施 譲渡については内諾を得た状況であるが、施設改修の要望がありどこまで対応できるか検討中。	指定管理を1年間延長(H27.3.31) 国・県の補助事業協議中 H12. 9建設、対応年数24年(木造)、14年経過
				《進捗状況》	□			

21. 林業振興施設 [検討対象:8 施設 7 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	上平	上平森林総合案内所	農林課 林政係	上平森林総合案内所	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	直営	地元と協議中	地元と協議中 上平G.C 山崎センター長を通じて地元と協議
				《進捗状況》	□			
2	上平	上平村木工品生産加工場	農林課 林政係	上平村木工品生産加工場	統廃合(譲渡):林業団体へ譲渡	直営	上平コウズ木工所については、上平の方からコウズ木工所を拠点に起業(健康器具製造)したいと申し出があり、25年4月より行政財産使用許可として3年間貸し出しを行った。28年度も継続して使用。 しばらくは施設の貸出しが続くため、現状維持。	
				《進捗状況》	×			
3	上平	林業構造改善事業車庫	農林課 林政係	林業構造改善事業倉庫	統廃合(譲渡):林業団体へ譲渡	直営	森林組合と施設の譲渡について協議中。	
				《進捗状況》	□			
4	利賀	利賀林業者宿泊研修施設	農林課 林政係	利賀林業者宿泊研修施設	統廃合(譲渡):林業団体へ譲渡	H27.4.1~ H30.3.31	税務課で施設の評価を行っていただき、不動産取得税や固定資産税額を提示。指定管理については公募にて継続。 宿泊研修施設の譲渡については、指定管理者と協議したが難色をしめしている。	施設使用料としての収入あり。
				《進捗状況》	□			
6	利賀	利賀ふるさとの森林	農林課 林政係	地域特産物加工販売施設(めんめん館)(2)	統廃合(解体):公園部分を普通財産化	H27.4.1~ H30.3.31	めんめん館はそば打ち体験、物販等を行っている。製麺所も併設されていて森林組合が経営を行っている。 指定管理については公募にて継続 公園部分については地元と協議し、土地賃借料も含めて協議したい。	めんめん館は指定管理継続。公園部分については地元と協議し、土地賃借料も含めて協議したい。
				《進捗状況》	□			
7	福光	福光林業総合センター	農林課 林政係	福光林業総合センター	統廃合(譲渡):H23.3.31林業団体へ譲渡	-	平成23年に譲渡済み	
				《進捗状況》	◎H23			

22. 温泉施設 [検討対象:19 施設 5 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
5	福光	ぬく森の郷	交流観光まちづくり課 交流観光係	南砺谷総合交流ターミナル 研修センター施設(7)	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡	H27.4.1~ H29.3.31	売却・譲渡を前提とした協議を行い、前提条件としての施設修繕等を実施 財産処分の手続が完了し、今後譲渡に向けた手続を進める。	
				南砺谷中山間活性化研修施設				

23. 公園・休憩施設等 [検討対象:112 施設 70 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	城端フルーツパーク	建設課 道路河川維持係	フルーツパーク	管理棟(トイレ)を解体済	直営	管理棟については、平成23~24年度は、蜂が巣を作り使用禁止としていたが、平成26年1月に管理棟の解体について地元の了解を得たため解体した。地元と協議した結果、芝生管理については年間1回(草刈り・芝刈り)のみ実施することで了解(年間維持管理費 H26 63万円→H27 20万円に減少)	フルーツパーク用地については、現在、エコビレッジ推進課で事業を計画中であり、所管が建設課からエコビレッジ推進課に変更になる。 (予定)H28測量設計委託、H29木質ベレット工場工事着手
				《進捗状況》	◎H26			
6	城端	北野児童公園	都市計画課 都市整備係	北野児童公園	民間手法:地元管理に移行 北野軽スポーツセンターの譲渡と併せる	直営	北野自治会と委託契約を締結し、樹木の雪吊り等を地元で実施。委託費約6万円 昨年、北野自治会の常会で諮ってもらったが、一部の住民から反対され難航。今後も引き続き交渉していく。	樹木の剪定、雪吊り等管理に係る経費を地元で負担するのはかなりの負担増であり、地元の理解が得られない。
				《進捗状況》	□			
7	城端	金戸児童公園	都市計画課 都市整備係	金戸児童公園	民間手法:地元管理に移行	直営	地元管理に移行済	
				《進捗状況》	◎H23			
11	城端	理休水車公園	都市計画課 都市整備係	理休水車公園(2)	統廃合(譲渡):集落へ譲渡	直営	地元へ譲渡済	
				《進捗状況》	◎H23			
18	上平	グリーンパーク池の平	農林課 林政係	グリーンパーク池の平(5)	統廃合(返納):解体後、下地を返納	直営	農林課で管理を行っている。土地賃貸契約解除について地元と協議を行いたい。	解体、撤去について地元関係団体と協議を行いたい。
				《進捗状況》	×			
19	上平	民謡の里	交流観光まちづくり課 交流観光係	民謡の里(3)	現状維持:指定管理団体の見直し	H28.4.1~ H31.3.31	平成27年度更新時に、公募を実施。 現管理者のみの応募であった。	
				《進捗状況》	□			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
27	井波	井波南部農村公園	建設課 農林施設整備係	井波南部農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 草刈委託→地元に移行済み。(H26～)	
				《進捗状況》	◎H24			
28	井波	井波北部農村公園	建設課 農林施設整備係	井波北部農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理	
				《進捗状況》	◎H24			
36	井口	赤祖父レイクサイドパーク	交流観光まちづくり課 交流観光係	赤祖父レイクサイドパーク(11)	利用環境(目的変更)：テニスコートは駐車場へ変更	H27.4.1～ H30.3.31	未着手	駐車場の供給不足という状況ではない。
				《進捗状況》	×			
37	井口	いのくち椿公園	農林課 林政係	いのくち椿公園(3)	統廃合(返納)：駐車場を返納	直営	いのくち椿館については、指定管理制度導入となったが、いのくち椿公園の管理については市で行いたい。 公園駐車場の土地返還について地元説明を行ったが、地元合意を得られず。賃貸借契約継続 今後の公園管理について、オーナー椿園を含め行政センターとも協議をしていきたい。	井口カイニョと椿の森公園の指定管理制度移行とともに契約について見直しを行いたい。
				《進捗状況》	△			
38	福野	福野高瀬農村公園	建設課 農林施設整備係	福野高瀬農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み 電気料市負担	
				《進捗状況》	◎H24			
39	福野	福野野尻農村公園	建設課 農林施設整備係	福野野尻農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み 水道光熱費市負担	
				《進捗状況》	◎H24			
41	福野	福野布袋農村公園	建設課 農林施設整備係	布袋農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H24			
42	福野	安居農村公園	建設課 農林施設整備係	安居農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み 水道料市負担	
				《進捗状況》	◎H24			
43	福野	福野年代農村公園	建設課 農林施設整備係	年代農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み 水道光熱費市負担	
				《進捗状況》	◎H24			
44	福野	福野南部農村公園	建設課 農林施設整備係	福野南部農村公園	民間手法：地元管理に移行	直営	地元管理 移行済み 水道光熱費市負担	
				《進捗状況》	◎H24			
45	福野	旅川公園	都市計画課 都市整備係	旅川公園	利用環境(目的変更)：園芸植物園へ移管	直営	都市計画決定した公園として管理している。現状維持。	都市計画決定した公園であり、目的を変更することはできないが、管理を近隣の園芸植物園に委託する予定。 園芸植物園はH27年度から指定管理者による管理となるが施設管理のみとのことであったので、次回H30の指定管理者の公募の際に旅川公園の管理を含めてもらう。
				《進捗状況》	□			
48	福野	猿ヶ辻緑地	都市計画課 都市整備係	猿ヶ辻緑地	機能強化(改造等)：トイレのユニバーサルデザイン化	直営	H27年度から5ヶ年計画で都市公園の和式便器のみの公衆トイレについて、順次洋式便器への更新を予定しており、猿ヶ辻緑地も計画に入っている。	補助事業もなく財政的に厳しいので部分的に改修の予定。
				《進捗状況》	◎H28			
52	福野	安居緑地広場	農林課 林政係 都市計画課 都市整備係	安居緑地広場(3)	現状維持：例規の重複規定の見直し	直営	林政課で管理。 特に対応していない。安居寺公園は用途区域から離れているため、農林課で安居緑地広場と合わせて管理の方が効率的である。	都市計画課で安居緑地広場周辺の安居寺公園の管理を行っている。 都市公園から除外したいが、交付税の算定に入っているため困難である。
				《進捗状況》	△			
53	福光	福光石黒農村公園	建設課 農林施設整備係	石黒農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
54	福光	福光広瀬館農村公園	建設課 農林施設整備係	広瀬館農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
55	福光	福光西太美農村公園	建設課 農林施設整備係	西太美農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
56	福光	福光太美山農村公園	建設課 農林施設整備係	太美山農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
57	福光	福光大池農村公園	建設課 農林施設整備係	大池農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
58	福光	福光山田農村公園	建設課 農林施設整備係	山田農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
59	福光	福光北山田農村公園	建設課 農林施設整備係	北山田農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
60	福光	福光南蟹谷農村公園	建設課 農林施設整備係	南蟹谷農村公園	現状維持：地元管理	直営	地元管理 移行済み	
				《進捗状況》	◎H23			
68	福光	刀利ダム	建設課 道路河川維持係	刀利ダム (3)	現状維持：トイレを1箇所に統合	直営	近隣に集落がないため地元管理ができないことや、ダム管理者からは現状2箇所を維持して欲しいとの要望がある。春季から秋季にかけてキャンプ利用者等の利用が多いことから現状維持としたい。必要最低限の維持管理(雪囲い設置・撤去、草刈り、トイレ清掃)を行い経費節減する。(年間20万円) (全く利用されていない刀利ダム右岸側汲み取りトイレが確認されたので、H27予算で解体し安全対策のためガードレールを設置済 50万円)	ダム管理者及び地元関係者からは、現状2箇所(ダムサイド横、山崎公園)の維持管理要望があるため引き続き継続するが、今後とも維持管理について県・地元等と協議していく。
				《進捗状況》	□			
69	福光	臼中ダム	建設課 道路河川維持係	臼中ダム (2)	現状維持：トイレを1箇所に統合	直営	H16に県より市へ施設を譲渡されたが、H20災害によりトイレ1箇所が使用できない状況であり、H25.12の県協議(農林振興センター、南砺市土木課・農政課)では、復旧には多額の経費が予想されるため休止状態にすることで合意。但し、地域用水環境整備事業ふくみつ2期地区で造成した親水施設(便所)であり、富山県土地改良財産管理に関する法規集では、財産処分の制限期間は38年(H54迄)である。 休止トイレ(1箇所)は引き続き休止状態を継続し、有事の際には再開できる状態にすることで、県の同意を得ており現状維持。(現状は電気・水道も未契約) 必要最低限の維持管理(トイレ1箇所及びトイレ隣接の親水広場の雪囲い設置・撤去、草刈り、トイレ清掃)を行い経費節減する。(年間予算20万円)	砺波農林振興センターと今後の維持管理について引き続き協議を継続していく。
				《進捗状況》	◎H27			

24. スキー場 [検討対象:62 施設 6 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	平	たいらスキー場	交流観光まちづくり課 交流観光係	たいらスキー場 「ロッジ峰」宿泊施設 たいらスキー場 (3) リフト たいらスキー場 レンタルショップ棟 たいらスキー場 クラブハウス たいらスキー場 センターハウス「メープル」	統廃合(売却・譲渡)：民間への売却又は譲渡 ※上下分離方式の採用も検討	H27.4.1～ H30.3.31	指定管理者からは、「体育施設」として位置付けてほしいとの提案があったが、その後具体的な譲渡売却等への協議は行われていない。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 補助金を受けて整備した施設であることから、国や県等との交渉に不測の日数を要する可能性がある。 ロッジ峰 H10完成 (農業資源活用農業改善事業) センターハウス「メープル」 H2完成 (地域活性化型林業構造改善事業)
				《進捗状況》				
3	上平	タカンボースキー場	交流観光まちづくり課 交流観光係	タカンポーコミュニティセンター タカンボースキー場 (2) 管理棟 生産物直売・食材供給施設「どんぐりの館」 長期滞在型宿泊施設「ふれあいハウス」 タカンボースキー場 (9) リフト	統廃合(売却・譲渡)：民間への売却又は譲渡 ※上下分離方式の採用も検討	H27.4.1～ H30.3.31	指定管理者からは、売却譲渡ではなく、指定管理料0円で運営できるよう努力する旨の提案があり、現在その実現に向けて鋭意努力中である。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 補助金を受けて整備した施設であることから、国や県等との交渉に不測の日数を要する可能性がある。 事業費(補) どんぐりの館 H7完成 駐車場 H7完成
				《進捗状況》				

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
6※	福光	※イオックス・アローザスキー場	交流観光まちづくり課 交流観光係	医王山山麓レクリエーション 医王山休憩所 (4)	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	指定管理者からは、一括での売却譲渡ではなく、段階的に売却譲渡を受けていく旨の提案があり、現在指定管理者においてその実現性に向けて検討中である。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 補助金を受けて整備した施設であることから、国や県等との交渉に不測の日数を要する可能性がある。 事業費(補)体験交流センター他 H3完成 他
				IOX-AROSA (9) ゴンドラリフト イオックス・アローザ オートキャンプ場 イオックス・アローザ レストラン「ワイスホルン」 イオックス・アローザ 資料館 イオックス・アローザ 体験交流センター イオックス・アローザ ふれあいセンター研修施設 イオックス・アローザ (2) 医王山白兀展望施設				
《進捗状況》				□				
4	利賀	スノーパレー 利賀スキー場	交流観光まちづくり課 交流観光係	スノーパレー利賀スキー場 (センターハウス)	廃止:代替事業など地域振興策の策定 に取り組む	-	H24.7地域審議会に廃止に伴う地域活性化を諮問 H25指定管理等予算計上無し	提案内容に対する市側の実施案との相違の地元協議と理解が必要 第一クワッドリフト索受及び場内装置 H20修繕(地域活性化交付金)
				スノーパレー利賀スキー場 (レストハウスハーファタイム) レンタルスキーハウス棟 スノーパレー利賀スキー場 バス停(スノーパレー) スノーパレー利賀 (4) 第1クワッドリフト				
《進捗状況》				◎H25				
5	井波	閑乗寺公園	都市計画課 都市整備係	閑乗寺公園 ベアリフト運転監視室	廃止:都市公園としての機能の強化に 繋がる整備を進める	H27.4.1~ H30.3.31	H24.7地域審議会に廃止に伴う地域活性化を諮問 H25指定管理等予算計上無し H25.5地域審議会が答申書提出 H25.6答申書に対する検討プロジェクト会議開催 H26年度より公園施設長寿命化対策支援事業を活用し再整備	公園再整備の内容に関して今後地元と協議しながら進めていく。
				閑乗寺公園 (9) 呼山荘				
《進捗状況》				◎H25				

25. 宿泊施設 [検討対象:75 施設 12 施設群]

(ア)コテージ等宿泊施設 [検討対象:65 施設 9 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1※	城端	※自遊の森	農林課 農産振興係	自遊の森 (6)	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	H26~交渉開始 指定管理者募集時(9月申請×切分)に売却・譲渡への提案を含めて募集	公募による指定管理継続 次回の指定管理者選考時に公募とし、応募先と交渉を進める。
				《進捗状況》	□		補助金耐用年数期間中は指定管理を継続したい。 売却・譲渡については指定管理料が無いと運営していけないので現状では難しい。	・H12.9建設、耐用年数24年(木造)、14年経過 ・コテージ・管理棟の屋根・外壁の修繕要望有り。予算要求はしていないが、売却・譲渡時は修繕が条件となる
2※	福光	※イオックス・ヴァルト	交流観光まちづくり課 交流観光係	イオックス・ヴァルト (6)	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	指定管理者からは、昨年度今後3年間の間にイオックスアローザスキー場等の指定管理者との経営統合を協議し、施設の売却譲渡に向けて検討する旨提案があり、現在両方で協議中である	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 H4~H14施設整備(補助) H22外壁塗装他(きめ細かな交付金等 4件)
				《進捗状況》	□			
3※	平	※たいらビジターハウス「おたに荘」	商工課 振興係	たいらビジターハウス「おたに荘」	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	H25.4.1~2年間「五箇山和紙の里」に指定管理開始 施設の売却又は譲渡については継続して協議していく 指定管理者は譲渡の意思なし	次回の指定管理者選考時に公募とし、応募先と交渉を進める。
				《進捗状況》	□			
4※	利賀	※スターフォレスト利賀	交流観光まちづくり課 交流観光係	スターフォレスト利賀 (2)	統廃合(売却・譲渡):民間への売却又は譲渡(H28~)	H27.4.1~ H30.3.31	指定管理者からは、昨年度利賀地域全体の活性化計画の展開等を注視しながら、平成28年度以降に売却譲渡に応じる旨提案があり、現在指定管理者においてその実現性に向けて検討中である。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 H10施設整備(補助) H16駐車場整備(起債)(起債償還~H27.9)
				《進捗状況》	□			

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
5※	利賀	※利賀国際キャンプ場	交流観光まちづくり課 交流観光係	利賀国際キャンプ場 (12)	統廃合(売却・譲渡)：民間への売却又は譲渡(H28～)	H27.4.1～ H30.3.31	指定管理者からは、昨年度利賀地域全体の活性化計画の展開等を注視しながら、平成28年度以降に売却譲渡に応じる旨提案があり、現在指定管理者においてその実現性に向けて検討中である。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 H8施設整備(補助) H23屋根修繕他(地域活性化交付金等 2件)
				《進捗状況》	□			
6	上平	合掌の里	交流観光まちづくり課 交流観光係	合掌の里 (24)	現状維持・機能強化：マスタープランの策定内容による	H27.4.1～ H30.3.31	合併浄化槽の更新を実施した。	適切な役割分担等合掌の里と他の組織の連携調整が必要
				《進捗状況》	□			

(イ)大型宿泊施設 [検討対象:10 施設 3 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
10※	平	※五箇山荘	交流観光まちづくり課 交流観光係	国民宿舎「五箇山荘」	統廃合(売却・譲渡)：民間への売却又は譲渡(H28～)	H27.4.1～ H30.3.31	指定管理者からは、今後の大規模修繕に対する懸念があり、売却譲渡には応じられない旨の提案があり、その後進展はない。	
				《進捗状況》	□			
11	利賀	天竺温泉の郷(宿泊)	交流観光まちづくり課 交流観光係	天竺温泉の郷 (4)	機能強化	H28.4.1～ H31.3.31	客室の改修を図った。	売却譲渡の交渉が不調に終わり、即廃止となる場合、地域振興に与える影響について十分考慮する必要がある。 H22地域活性化交付金 H24ポンプ取替え(起債償還 ～H35.3)
				《進捗状況》	H27◎			
12	城端	桜ヶ池クアガーデン	交流観光まちづくり課 交流観光係	桜ヶ池クアガーデン (5)	機能強化	H28.4.1～ H29.3.31	経営健全化計画の実現に向け、鋭意努力中。	当該施設は、エコビレッジ課所管のグリーンニューディール基金事業により、災害拠点施設と位置づけられたことにより、施設の売却は難しい。 H22RDFボイラー修繕・屋根塗装 (地域活性化交付金9件)
				《進捗状況》	□			
民	福光	福光温泉	福祉課 社会福祉係	福光温泉	現状維持：宿泊施設部分を廃止し、温泉施設として運営する	—	平成25年6月18日(火)に南砺市(旧福光町)で、昭和53年に第2次農業構造改善事業(自然休養村整備事業)において整備した福光自然休養村管理センターの財産管理(処分等)の対応について、富山県より北陸農政局に相談。 その後、現所有者の社会福祉協議会及び地元、太美山自治振興会と協議を行ったところ、社会福祉協議会としては南砺市へ福光温泉を返還したい意向。 一方、地元としては、福光温泉の所有者が誰であろうと、宿泊者の大半は南砺市民であり宿泊部門についても強く継続を希望。 その後、行革施設再編課と協議を行い、案1. 指定管理で宿泊も含め運営継続出来ないか。案2. 福光温泉の管理運営者に無償譲渡出来ないかを検討。 この事を踏まえ、H26年4月より施設の管理運営をしている砺波カンパニー(株)に施設の譲渡を打診したところ、2～3年間はやってみないと何とも言えないとの事であった。 平成27年3月で砺波カンパニー(株)営業撤退。平成27年3月14日太美山自治振興会と話し合う。地元としては、温泉の廃止は絶対反対。委託管理の応募がなかったため、社協の直営で、入浴のみの運営にて4月28日に再開。また、10月からは、日曜日のみ食堂を再開。入浴者数もH26 14,504人→H27 17,602人と増加となっており、利用者からの人気も高い。H28年度も、社協の直営で継続。	国と県との協議により、自然休養村管理センターを除却すると、耐用年数50年の内、残存期間12年分、すなわち、補助金額の約30%にあたる補助金を返還しなくてはならないため、現状のままの維持管理とする。 建物を評価額(市場価格)より低い額で地縁団体(それに準じる団体)等に譲渡する場合(無償譲渡含む)は、議会の承認が必要となるので、譲渡先の公募などにより公正に行うことが必要。
				《進捗状況》	□			

26. 商業振興施設 [検討対象:13 施設 6 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	城端	じょうはな織館	商工課 振興係	じょうはな織館	統廃合(譲渡)：土地所有者へ譲渡	H27.4.1～ H30.3.31	施設の老朽化による補修工事が完了。 土地所有者へ譲渡については継続して協議していく。 指定管理者は譲渡の意思なし。	土地所有者から寄付を受けているため、寄付者への返還は困難であり、指定管理者へ譲渡交渉を試みる。 譲渡交渉が難航した場合は、指定管理を継続する。
				《進捗状況》	□			
2	城端	城端起業家支援センター	商工課 振興係	城端起業家支援センター	機能強化(拠点化)：空き施設等を利用した施設拡充	H27.4.1～ H30.3.31	施設の拡充について情報収集をし、その実施タイミングを待っていた。 入居者の大量退室による空室の入居募集を行う。	第2起業家支援センター等の設置も視野に入れ、現起業家支援施設の拡充について再検討の予定。 国補助対象外で整備した大部屋での起業家以外の入居者の募集や、大部屋の区分け等改修して事業者が借りやすくなる等の検討。
				《進捗状況》	◎H27			
6	福光	福光会館	商工課 振興係	街中にぎわい式号館(中心市街地再活性化施設) 福光会館 (3) (1F、B1)	統廃合(売却)：街中にぎわい式号館の売却	H27.4.1～ H30.3.31	ふくみつ光房(株)が譲渡を受け入れる意志あり、金額について協議が必要。	引続き売却について進める。 今後も現状維持をする。
				《進捗状況》	□			

27. 駐車場・駐輪場 [検討対象:16 施設 11 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
6	福野	ア・ミュージアム広場	交流観光まちづくり課 交流観光係	ア・ミュージアム広場	統廃合(売却)	直営	未着手	駐車場として売却する場合は、現況のタイル張りから変更する必要がある。
				《進捗状況》	×			

28. 観光施設 [検討対象:42 施設 17 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
3	平	和紙の里	商工課 振興係	たいら郷土館	民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	H25.4.1~2年間「五箇山和紙の里」に指定管理開始	
				和紙の里物産館(2)				
4	平	たいらマウン テンスクール	商工課 振興係	たいらマウンテンスクール	民間手法:指定管理者制度の導入	H27.4.1~ H30.3.31	H25.4.1~2年間「五箇山和紙の里」に指定管理開始	
				《進捗状況》				
5	平	上梨公衆便 所(こきりこ唄の 館横)	農林課 林政係	上梨公衆便所	統廃合(返納):トイレ配置の見直し後、 解体して土地返納	直営	農林課で管理している。	
				《進捗状況》	×			
6	平	下梨公衆便 所	交流観光まち づくり課 交流観光係	下梨公衆便所	統廃合(返納):トイレ配置の見直し後、 解体して土地返納	直営	未着手	新規建設となると、新たな用地取得が必要となるが適地は見当たらない。 農林課と連携してトイレの配置を検討
				《進捗状況》	×			
7	平	上梨公衆便 所(庄九郎食堂 横)	交流観光まち づくり課 交流観光係	上梨公衆便所	統廃合(返納):トイレ配置の見直し後、 解体して土地返納	直営	未着手	新規建設となると、新たな用地取得が必要となるが適地は見当たらない。
				《進捗状況》	×			
8	平	上梨公衆便 所(民宿又工門 横)	交流観光まち づくり課 交流観光係	上梨公衆便所 民宿又工門横	統廃合(返納):解体の後、土地返納済 み	直営	平成22年撤去後返納済	
				《進捗状況》	◎H23			
11	上平	上平電源館	交流観光まち づくり課 交流観光係	上平電源館	統廃合(売却)	直営	未着手	売却前には、館内の修繕整備等が必要 S50完成
				《進捗状況》	×			
17	福光	道の駅福光	交流観光まち づくり課 交流観光係	道の駅福光 「なんと一福茶屋」	機能強化(改造等):農産物直売機能の 追加	H27.4.1~ H30.3.31	平成24年度に直売所完成	
				福光紹興友好物産館				
				《進捗状況》				

31. 公営住宅 [検討対象:1 施設 1 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	井波	庚申塚住宅	都市計画課 建築住宅係	庚申塚住宅	統廃合(解体):入居希望が無い場合、 解体	直営	居住者に退去を求めることはできないため現状維持。	居住者に退去を求めることはできないため現状維持。
				《進捗状況》	△			

32. 交流施設 [5 施設 5 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
1	京都市	京都利賀享 友会館		京都利賀享友会館	統廃合(譲渡):関係団体へ譲渡	直営	H24譲渡済	
				《進捗状況》	◎H24			
5	福光	桑木住宅	財政課 管財係	桑木住宅	統廃合(解体):CIRが転居後、解体	-	H25担当課(政策推進課→交流観光まちづくり課)	
				《進捗状況》	◎H25		H25解体済み 現在更地 住宅団地の一角 H28.4.15に土地の入札済。落札者からの代金の入金待ち	

36. その他 [検討対象:4 施設 4 施設群]

群No.	地域	施設群名	所管	施設名	再編等の方向性	管理	平成28年3月までの対応状況と今後の対応方針	課題・問題点
4	井波	井波彫刻伝 統産業会館	商工課 振興係	井波彫刻伝統産業会館	統廃合(譲渡):関係団体へ譲渡	直営	H25年末、シルバー人材井波支所退去 H25.6井波土改と退去の協議 H25.4譲渡について協議	
				《進捗状況》	□		H26.3指定管理者が退去したため現在直営管理 H27.4隣接する企業から用地の取得を打診されている。建物を取壊し更地にして売り渡す方針。 H28.4隣接する企業から状況が変わり、用地の取得意向は無くなった事を確認した。	